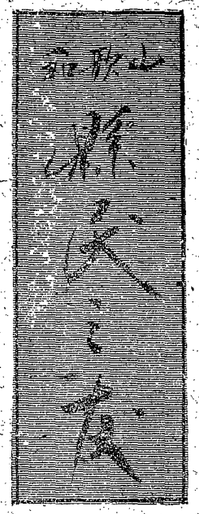

發行所 和歌山市小松原通
和歌山縣廳秘書課
編集兼發行人 [illegible]
迫間唯彦
印刷所 和歌山縣印刷所
定價(送)一部六十錢

縣民よこのうつくしい愛に應ゆま!!

ポートランド 和歌山縣人會より

本縣復興費の一部にと シェーヴァー博士に託さる

過般來朝されたジントがとどけられ一同感激をシェーヴァー博士に託して北米オレゴン州ポートランドの和歌山縣人會一同より眞情あふるる郷土えのプレゼントがとどけられ一同感激を禁じ得なかつた。

尚、多忙の身邊にもかかわらずわざわざ來縣、小野知事に面談されこの謙虚にして眞に

22年産米甘藷供出町村別割當

先に本年産米甘藷の郡市別割當を行い下各町村別割當をなされている

出されなかったら期限に遅れる様なことがあれば、それこそ明年の食糧事情は収拾のつかない最悪事態に陥るおそれが多分にあるのみなく講和会議が近く開かれようとしているこの場合において未だに國内の食糧自給状態が確立されない様では将來独立國としての地位と名誉を保持する上に大きな問題である。このように重大な供出が末端割當のゆく適否かはかどうかにある

昭和22年産米、甘藷供出割當表（海草、那賀、伊都）

米

郡	町村	供出割當數量
海草郡		
狩宿	村	94.0
川原	村	1,268.5
上名手	村	988.5
麻生津	村	165.0
龍門	村	1,566.5
安樂川	村	2,905.5
奥安樂川	村	193.5
調月	村	1,680.0
東貴志	村	1,660.5
中貴志	村	1,768.0
西貴志	村	945.0
丸栖	村	886.5
田中崎	村	8,537.5
岡崎	村	8,141.0
西山東	村	2,473.0
東山東	村	4,153.0
亀川	村	2,727.5
安原	村	7,599.5
巽	村	234.5
仁義	村	66,240.6
加茂	村	
塩津	村	
大崎	村	
下津	町	
椒	村	
中野上	村	
南野上	村	
東野上	町	
北野上	村	
小川	村	
上神野	村	
下神野	村	
猿川	村	
長谷毛原	村	
眞國	村	
志賀野	村	
細野	村	
計		50,379.0
那賀郡		
池田	村	10,358.5
長田	村	4,027.0
粉河	町	2,134.0
名手	村	510.5
王子	村	1,222.5
伊都郡		
橋本	町	474
笠田	町	2,119
大谷	村	1,019
四郷	村	62
妙寺	町	1,540
高野口	町	460
信太	村	317
應其	村	85
端場	村	36
岸上	村	18
山田	村	445
紀見	村	837
隅田	村	2,410
富貴	村	62
戀野	村	546
學文路	村	499
河根	村	49
九度山	町	226
見好	村	1,209
天野	村	454
高野	町	45
花園	村	38
合計		12,950

甘藷

郡	町村	供出割當量
海草郡		
狩宿	村	1,150
川原	村	79,300
上名手	村	76,440
麻生津	村	62,400
龍門	村	72,640
安樂川	村	79,350
奥安樂	川	44,630
調月	村	37,270
東貴志	村	35,580
中貴志	村	38,000
西貴志	村	57,320
丸栖	村	20,620
田中	村	25,370
岡崎	村	26,620
西山東	村	7,980
東山東	村	20,020
亀川	村	12,300
安原	村	17,140
巽	村	40,680
仁義	村	903,500
加茂	村	
塩津	村	
大崎	村	
下津	町	
椒	村	
中野上	村	
南野上	村	
東野上	町	
北野上	村	
小川	村	
上神野	村	
下神野	村	
猿川	村	
長谷毛原	村	
眞國	村	
志賀野	村	
細野	村	
計		782,050
那賀郡		
池田	村	29,550
長田	村	39,370
粉河	町	62,270
名手	町	5,470
王子	村	11,930
伊都郡		
橋本	町	22,700
笠田	町	65,340
大谷	村	41,220
四郷	村	44,730
妙寺	町	40,030
高野口	町	3,510
信太	村	12,630
應其	村	11,360
端場	村	1,610
岸上	村	7,370
山田	村	61,340
紀見	村	33,450
隅田	村	26,500
富貴	村	34,210
戀野	村	3,470
學文路	村	37,350
河根	村	34,340
九度山	町	68,110
見好	村	168,890
天野	村	11,910
高野	町	18,630
花園	村	11,640
合計		833,540

（以下次號）

▲本紙は縣民皆様の新聞です
▲論文、隨筆、意見等如何なるものをも歓迎致します
▲住所氏名職業明記、紙上匿名自由

⊙本紙は縣民皆様の新聞です。論文、隨筆、小品その他縣政に對する御意見或は本紙編集に關する御注意等如何なるものをも歓迎致します。但し原稿には住所氏名明記下さい。紙上匿名は自由です。

此の惰性！速く改めよう

久しく封建的思想の下に引きずられて來た惰性は「其の足ればこそ、先づこうした運動つつある運合軍の指示にもかかわらず、今にグズついている現状。

すべては消極的で、徒らに指導者を責めることしか知らないようだ、民主とは自主であり先づ自ら積極的に動かれば ならぬのに、上からの指令を待つことが多い、善と信じつつも自ら矢面に立つて要衝する氣慨に乏しく、一歩進めば直ちに折れて引き込んでしまう。（勿論、無理を通すことはムチャになるが）民主訓練の足らぬ現實に直面してイライラするのは筆者一人でもあるまいが一日も速く起ち直ろうではないか。

諸種の會合にしても、イエスとノーをハッキリ云ひ切る者か幾人あるか、そして自ら先導者としての信念に強引猛進する者が幾人か。相當な自覺人の集會でも自らの意見すら遠慮して、後になつてグズグズいう者が多い。

すべて現在の社會運動にしても、掛け聲ばかりで、具体的に進展しないのはここにある。すべては消極的で、徒らに指導者を責めることしか知らないようだ、民主とは自主であるべきである、飽くまで建設的努力と協力が肝要である。ならぬのに、上からの指令を待つことが多い、善と信じつつも自ら矢面に立つて要衝する氣慨に乏しく、一歩進めば直ちに折れて引き込んでしまう。（勿論、無理を通すことはムチャになるが）民主訓練の足らぬ現實に直面してイライラするのは筆者一人でもあるまいが一日も速く起ち直ろうではないか。

諸種の會合にしても、イエスとノーをハッキリ云ひ切る者か幾人あるか、そして自ら先導者としての信念に強引猛進する者が幾人か。相當な自覺人の集會でも自らの意見すら遠慮して、後になつてグズグズいう者が多い。

すべて現在の社會運動にしても、掛け聲ばかりで、具体的

☆短歌☆　T・M生

▼コスモスの花によせて▼

軍政府の芝のみどりに
コスモスの花咲きあふる
冬は近きに
いみじくも花はやさしき
コスモスの根つこは
かくもたくましくあるなり
コスモスは民主政治の象徴と
いえる人あり我もうべなわん

新聞もゴロつかれる對象たる私腹屋が存在するから所産であるともいえる。ゴロにつかれぬ前に有意義な散財をすることだ。金を活かせば、自らが此の大地に永く生きることになろう、實言多謝

（T・A生）

☆コント☆

再認識

南風生

みんなを歸してしまつて、ぽつれんとただ一人机により かかるのがいつしかの習慣となつた。手卷のタバコに火をつけてゆつくりすつたあとは氣分がなんとなくやわらいだが、全身に疲勞の重みがのしかかる。彼はうつとうとして、いつまでもその同じ姿勢を保つていた。

「いつまでもこのままで自由な仕事へ走ろうか。」と不意の衝動に驅られた。が、その氣持は一瞬のうちに消え去つた。彼の氣持はすぐ個人的なあらゆる系累と關係を絶きりとし一個の官吏であり、その任務に身をゆだねている自己を意識することができた。彼は、この仕事に誇りを持ち、ここに一筋の情熱をささげることによつて人々の福しに何らかの寄與をなし得るということを確信している自己の本然の姿を再認識することができた。そして日本の官公吏の大部分は、この一線にふん張つて激しい世相の波にもまれ、もまれて生きぬいているのだということをあらたな感激をもつて考えるのだつた。同時に深い感動が胸にあふれて、窓近くしのびよるまぼろしのような夕映、そして大らかな黄昏をこよなくうつくしいものとして受取ることができた。

日曜百姓

K・F生

私は百姓である。

一週間を役所でつとめて、籠に残つた、四貫を見るど何か淋しかつた。

麥も三俵ばかり出したが、白い手の百姓が、創り出したものによつて、幾くばくかの人の生命を、いくばくかの人の生命をささえ得る食糧をささげたのだから、何か、心に満つるものがある。

百姓をすることは、土を愛することであり作物によろこび——骨をけずる労苦を通じてのよろこびを感ずることである。

この創造者の作品は打算を離れてしまつてゐる。この心理は、供出などにも、深くかつてゐると思う。報奨物資としてこんの本絹などを頂いて有難いとは思つたが、これが與えられるから供出を完納せねばというやうな氣持ちにはなれない。

供出をせぬ農家、といふ話をよく聞くが、無くて出せない人もあらう。

盗難をおそれて少し早掘りをしたら三十四貫を供出したが、日曜日に早朝から働く、日曜百姓である。飯米かせぎだろうと、よくひやかされるが、せめて家族の食糧だけでも、人様に迷惑をかけないやうにとの謙虚な心持ちから始めた三反百姓なのである。

自分でやつて見て、一粒の米が如何に尊いかが、しみじみと骨身にこたへる。

×

この三反百姓にも供出がつきまとう。

二畝に馬鈴薯をつくつたが、のんきに遊んでいたり、いかさまな働きをしている人のうちに、供出された品の粗悪をののしつたりするのを聞くと、骨身をけずる百姓労働を体験して見る用ひたくなる。

同時に、人様にささげるものだから、粗悪なものを贈らないやうに、と心から祈りたくなる。

×

こんな時代だ。

みんな扶け合わねばならないのだ。無理も、苦痛も澤山あるこだが、みんな扶け合つて行きさへすれば、やれないことはない。

日曜百姓を始めるとき、我々無經驗な、勞働力のない家族ではたして來るだらうと家族協議をしたことがあるが、三年の經驗ではつれることが、晴れた秋空の下で、豆がいぐつ出來た、と談笑しながら働く子等の姿に、親としての私は、しみじみと人生の幸福を感じ、乍ら重い鍬を振るのである。

×

のんきに遊んでいたり、いかさまな働きをしている人のうちに、供出された品の粗悪をののしつたりするのを聞くと、骨身をけずる百姓労働を体験して見る用ひたくなる。

同時に、人様にささげるものだから、粗悪なものを贈らないやうに、と心から祈りたくなる。

×

こんな時代だ。

みんなが扶け合わねばならないのだ。無理も、苦痛も澤山あるこだが、みんな扶け合つて行きさへすれば、やれないことはない。

日曜百姓を始めるとき、我々無經驗な、勞働力のない家族ではたして來るだらうと家族協議をしたことがあるが、三年の經驗ではつれることが、晴れた秋空の下で、豆がいぐつ出來た、と談笑しながら働く子等の姿に、親としての私は、しみじみと人生の幸福を感じ、乍ら重い鍬を振るのである。

×

が、何か精神的なものが、支障となつて出し難い場合もあろう。

皆様へ

◎市電より

市内に出てゐる地方新聞の何處かへ何時も乍ら記事となつてゐるのが、市電に對する恨みである。「降りたい電車が通過した」とか、「降りたい驛で降りしてくれなかつた」とか「車掌の應待振りが生意氣だ」とか「お團子電車だ」とか云はれて吾々從業員は、何時も乍ら少さくなつて居るのだが、幸ひ十一月より明朗輸送で運轉手臺に立入禁止で一同が汗だくで整理に當つてゐるが絶對量が不足して居るのだから此の点御了承下さる事と思ふ

今後も吾々市電從業員のモットとしてゐる「愛される市電」になる爲め、一部の悪質な接客態度や、或ひは建設的な意見とか案があれば各紙へ投稿するのも公開して良ろしきを得る点もあるが、吾々會社の從業員の勞働組合には「ヘッドライト」なる機關誌も存在するのであるから、今後右様なる御意見御感想は、編集部へ送れん事を望みます。

吾々の愛される市電」なる爲め、吾々大に諸君の御意見を御待ちしてゐます。

（和電軌生）